



石狩市健康づくり計画

～元気・安心・支えあいのまち いしかり～

平成23年6月
石 狩 市

はじめに

～「元気・安心・支えあいのまち いしかり」を目指して～

健康は一人ひとりの“しあわせ”にとって最も大切な条件の一つであり、社会全体の願いです。

わが国の平均寿命は、生活環境の改善や医学の進歩などにより世界一の水準に達しました。しかし、一方では、人口の急速な高齢化の進展とともに、がん、心臓病、脳血管疾患など生活習慣病が増加し、それに起因する寝たきりや認知症など介護を必要とする方が増加しています。かつて人生50年と言われた時代には長寿そのものが一つの目標でしたが、もはや人生80年と言われる今日、健康で実り豊かな人生の実現という長寿の質が問われる時代となりました。

健康づくりは、本来、個人の健康観により、市民一人ひとりが主体的に取り組むことが基本です。しかし、個人の努力だけでは困難なことも多く、健康づくりを継続して取り組んでいくには、地域、団体、企業、学校、行政等がそれぞれの特性を活かしながらその取り組みを支えていくことが大切です。

石狩市健康づくり計画は、7つの健康課題に則して市民自らの健康づくりへの取り組みを主体とした“行動計画”として策定した「健康いしかり21」（平成15年3月策定）の基本的な考え方を踏まえ、健康づくりへの課題をあらためて整理するとともに、本市の基本的な健康施策の方向と具体的な取り組みを示す“戦略プラン”として策定するものです。

健康づくりは一人ひとりが自分自身の生き方として取り組むこと、そして個人や家庭、地域、団体等が連携し、地域ぐるみで健康なまちづくりに取り組んでいくことが大切です。本計画は、このような取り組みを通して、市民の健康寿命を延ばし、心豊かな生活を送ることができるよう、“元気・安心・支えあいのまち いしかり”を理念とし、“健康都市石狩市”の実現を目指すものであります。

健康づくりの一層の推進に、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成23年6月

石狩市長 田岡 克介

目次

第1章 計画策定にあたって

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の基本的な考え方	2
3	計画の目的	2
4	計画の期間	2
5	計画の位置づけ	3
6	計画の基本的方向	4
	(1) 基本理念	4
	(2) 基本的視点	4
	(3) 施策の体系	5
7	計画の推進体制	6
	(1) 推進体制	6
	(2) 健康づくりを推進する各領域の役割	6

第2章 本市の状況

1	位置と地勢	9
2	人口	10
3	平均寿命	12
4	死因順位の推移	13
5	健康診査の状況	14
	(1) 特定健康診査・特定保健指導	14
	(2) がん検診等の状況	16
	(3) 妊産婦・乳幼児健康診査	17
6	国民健康保険医療の状況	19
7	介護保険認定者の状況	22

第3章 生涯を通じた健康づくりの推進

1	母と子の健康づくりの推進	23
	(1) 妊娠・周産期保健の充実	23
	(2) 乳幼児・学童の心と体の発育・発達の促進《重点》	26

(1) こどもの食育の推進	32
(2) 思春期保健対策の推進	35
2 働きざかりの健康づくりの推進	37
(1) がん検診等予防対策の推進	37
(2) 特定健康診査・特定保健指導の充実	41
(3) 健康増進事業の充実《重点》	44
(4) 心の健康づくりの推進	48
3 高齢期の健康づくりの推進	51
(1) 介護予防事業の充実《重点》	51
(2) 認知症施策の推進	55
(3) 地域包括相談支援の推進	59
(4) 地域ケア対策の充実整備	63
4 市民の健康を支える環境づくりの推進	67
(1) 情報の発信及び啓発活動の推進	67
(2) 市民との協働による健康づくりの推進	70
(3) スポーツ・健康づくりの推進《重点》	75
(4) 地域医療の充実	84

第4章 計画の進行管理

1 進捗状況の評価・点検	90
2 健康づくりに関する情報提供の充実	90

《資料編》

1 アンケート調査結果の集計・分析	91
2 石狩市健康づくり計画策定体制	100
3 石狩市健康づくり推進協議会設置要綱・委員名簿	101